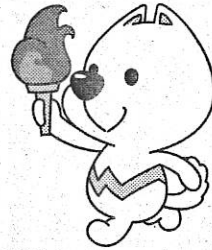


昭和21年7月10日第3種郵便物認可

6日から会期前競技

紀南勢出場の種日も



2015 紀の国わかやま国体

紀の国わかやま国体は、総合開会式(26日)に先立って会期前競技が6日から始まる。紀南勢が多数出場する競技もある。

6、7日は新体操(少女女子)。南部、田辺両高校などのメンバーでつくる県チームが団体、個人に出る。体操は10、13日。県では、少年男子は田辺工業高校のメンバーが中心だ。成年男子では同校出身者のほか、日本代表の田中和仁さん(徳洲会)、田中佑典さん(コナミスポーツ&ライフ)が名を連ねてい

る。新体操、体操の会場は和歌山市の和歌山ビッグホエール。

バスケットボールは22日から競技がスタート。少年男子(和歌山市のノーリツアリーナ和歌山などで25日まで)の県チームには、神島高校3年の山本凌平君のほか、田辺市高雄中学校出身で初芝橋本高校2年の下畑両平君、永尾友弥君が入っている。

このほか水泳は7、9日、和歌山市の秋葉山公園県民水泳場で水球、11、13日には同会場で競泳がある。飛び込みとシンクロナイズドスイミングは大阪府門真市の門真スポーツセンターが会場(9日と11、13日)。セーリング競技は10、13日、和歌山市のセーリングセンターで開かれる。